

第11回AI若手の集い発表・参加募集

MYCOMは、AIおよび関連分野の若手研究者の、研究者同士の交流と夢の実現を目的とした合宿形式の研究会です。2000年に第1回が開催され、年々進化を続け、今年で11年目を迎えます。通常の研究会とは異なり、若手ならではの大胆な研究発表と遠慮の無い討論の場を提供しています。また、参加者の交流・親睦と自己表現のために、様々な試みを積極的に取り入れています。例えば、学生がセッションの座長を担当するなどといった、他では得られない経験ができます。

今年は、5月27日（木）～28日（金）に、下呂温泉（東京駅から3時間半、大阪駅から3時間）の山形屋で開催します。“若手の若手による若手のためのMYCOM”をスローガンに、MYCOMの原点である「若手の集い」に立ち返り、AI研究の懐の深さと楽しさを改めて認識できる場を目指します。

招待講演として、人工知能の夢の一つである「2050年までにサッカーの世界チャンピオンチームに勝てる、自律型ロボットのチームを作る」ことを目標とするロボカップの創始者の一人である産総研の野田五十樹先生をお迎えし、「人工知能と社会システム（仮）」についてご講演いただきます。先生は未来の夢を追いかけるだけではなく、「災害救助情報共有システム」という実社会で役に立つ研究もされており、AI研究者として目指す道を指し示していただけるのではないでしょうか。

また、優れた発表をした参加者と活発な議論を巻き起こした参加者には、それぞれ【優秀プレゼンテーション賞】と【優秀ディスカッション賞】を贈ります。全国の皆様からの、多数のご参加をお待ちしております。

招待講演

招待講演者：独立行政法人 産業技術総合研究所 野田五十樹

演題：『人工知能と社会システム』

人工知能をはじめとする情報技術は人々の生活に深く浸透してきているが、社会全体のシステム、とくに公共のシステムではまだその潜在能力をいかしきれていないと言いがたい。本講演では、公共交通システムおよび災害時における情報システムについて、シミュレーション技術などの人工知能技術を用いた社会システム評価の例を示し、情報技術を前提とした社会システム設計の可能性を探る。

開催要項

【開催】

主催：人工知能学会

日時：2010年5月27日（木）～ 28日（金）

会場：下呂温泉山形屋<<http://www.yamagata-ya.co.jp/>>（〒509-2207岐阜県下呂市湯之島260-1）

【参加費】

宿泊費 8,000円（1日目夕食、2日目朝／昼食を含む）、参加費 学生：2,000円、社会人・他：4,000円

【日程】（締切を延長しました）

発表申込締切：4月16日（金）（概要1ページを提出：様式自由）

採択通知：4月26日頃（月）

参加申込締切：4月23日（金）

最終原稿提出：5月14日（金）（カメラレディ原稿2～4ページ：指定様式）

予稿集公開：5月17日（月）<<http://mycom.alife.cs.is.nagoya-u.ac.jp/2010/>>

開催：5月27日（木）～28日（金）、CD-ROM予稿集（ISBN付き）配布

【発表資格・参加資格・発表テーマ】

研究の面白さを伝えたい方、若手研究者に伝えたいことのある方。自分は“若手”だと思う方であれば、年齢に制限はありません。また学生／社会人を問いません（無所属でも構いません）。人工知能学会の会員／非会員を問いませんが、入会をお勧めします。

広い意味でAIに関連するものであれば、テーマに制約はありません。工学に限らず、自然科学／社会科学／人文科学／デザインなど、多くの分野からの参加を歓迎します。問題意識と目標を、領域外の研究者にも分かりやすく説明し、ご自身の研究の「面白さ」を、ぜひアピールしてください。MYCOMでは、完結した研究成果の報告よりも、将来の研究構想やポジションペーパーなどの、若手ならではの大きな可能性を秘めた発表を歓迎します。

【発表時間】

1件20分程度（交代時間含）：10分発表、10分程度議論（十分な議論時間の確保のため、時間内に発表をおさめて頂けますようご協力をお願いします。ただし、プログラム編成上、時間に変更になる場合があります。）

【申込方法】

発表参加希望者は、(1)題目、(2)筆者氏名（登壇者に*印）、(3)所属機関名・所在地、(4)学生／社会人・他の別、(5)連絡先E-mailアドレスも記載したA4版1ページの「発表概要（様式自由、PDF形式、1MB以内）」を<mycom2010_app@friede.elec.ryukoku.ac.jp>宛にお送りください。発表は1人1件でお願いします。

一般参加希望者（MYCOMでは発表を行わない）は、(1)参加者氏名、(2)所属機関名・所在地、(3)学生／社会人・他の別、(4)連絡先E-mailアドレスを記載したメールを<mycom2010_app@friede.elec.ryukoku.ac.jp>宛にお送りください。

【採択通知】

発表内容を実行委員会で審査した上で、結果およびアブストラクトフィードバックを実行委員長より4月26日頃に通知します。

※アブストラクトフィードバック：最終原稿・当日の発表が、異なる分野の研究者にも伝わりやすいものになることを目的とした実行委員からの簡単なコメントです。

【問合せ先】

植村 渉（龍谷大学、MYCOM2010実行委員長） Email: <wataru@rins.ryukoku.ac.jp>

MYCOMの最新情報は<<http://mycom.alife.cs.is.nagoya-u.ac.jp/2010/>>を御覧ください。